

# かんまき 社協だより 第41号 (H25.1)



発行者：

上牧町社会福祉協議会

〒639-0214

上牧町上牧3245-1

TEL (76) 6098

FAX (79) 0895

<http://kamishakyo.web.fc2.com>



写真は上牧中学校の生徒会の方々です。生徒会のみなさんと先生方が校門に立って「赤い羽根共同募金」の募金活動をしてくださいました。

このように今年度は上牧町内のすべての小中学校にご協力をいただき、学校での募金活動をしていただきました。



## 目次

地域福祉活動計画進捗状況	2
防災講座2012	4
講座のご案内	5
ボランティア情報	6
共同募金及びご寄付の報告	7

### 地域福祉活動計画 進捗状況

〓地区座談会の報告とお礼〓

社会福祉協議会は『誰もが安心して暮らすことの出来る福祉のまちづくり』を目指し、住民の皆さんと共に地域福祉活動計画策定を行っています。その一環として、自治連合会に協力をお願いし、10月27日の下牧自治会を皮切りに約2ヶ月間をかけてゆりが丘・南上牧・服部台・葛城台の5自治会で住民座談会を開催しました。

今回開催した住民座談会は約1時間30分のタイムスケジュールで、①社会福祉協議会からの報告、②グループワーク、③投票の三つのパートで構成されています。

『社会福祉協議会からの報告』では、地区の高齢者率や15歳未

満人口率などの人口ピラミッドや「福祉のまちづくりに関するアンケート」（平成24年8月実施）からの見えてきた地域の特徴や暮らしの課題について資料に基づき報告を行いました。この報告では参加者の方々から、「地区に子どもが少ないとか、高齢者が多いと感じていたが実際に数字として提示されるとよ



「住民同士の交流を求めている人がこんなたくさんいるのか」といった感想が聞かれました。

その後、『グループワーク』ではもつとも多くの時間が割かれて、5〜7名程度の小グループに分かれて、自己紹介と共に「地区の良いところ（好きなどころ）」を話し合った後、「アンケートだけでは見えてこない身近な地域での困りごとや心配ごと、気に掛かることなどの「生活課題」について生の声を聞かせていただきました。ある地域では、「一人暮らしのおばあちゃんや隣に住んでいて心配で時々覗いているんだ」とか「昔は何かと言えば住民同士が助け合いをしていて連帯感があったんだけどねえ」という高齢化による問題やつながりの薄さについて話され、他の地域では、「小さな子どもが多く住む地域なので大きな車の往来は非常に恐怖

だ」とか「共働き家庭なので夕方自分が帰るまでの間の子どもの事が心配…」など子どもの安全の問題が話し合われました。



最後の『投票』では、各グループで話し合われた「生活課題」を参加者全員で共有したうえで、各参加者がそれぞれの「生活課題」のうちどれが一番関心があるかを選び、投票というかたちでその地区でもっとも関心の

ある課題を明らかにしました。  
延べ5日間の住民座談会には  
75名もの住民の方々の参加を  
いただきました。

ご参加いただいたみなさま、  
ご協力いただいた自治会のみな  
さまにはこの場をお借りして心  
よりお礼申し上げます。



活動計画の重点項目

策定委員会では、これまでに  
実施したアンケートや地区座談

会、福祉関係団体へのヒアリン  
グを通じて、地域福祉向上のた  
めには何が必要なのかを検討し  
てきました。その結果左記の4  
つの視点が重要であると考え、  
本計画の基本視点としました。

**身近な地域での関係づくり**

「近所づきあいがなく住民同  
士が無関心である」「地域の  
行事でも参加する方が少な  
く、顔を知らない人が多い。」  
など地域内での住民同士の関  
係やつながりの希薄化が進行  
していることを住民の皆さん  
が懸念されています。地域で  
安心して暮らしていくために  
は顔の見える関係づくりや相  
談し合える関係づくりを築い  
ていくことが必要であると思  
えます。

**気軽に地域活動に参加**

できる仕組みづくり

「退職後の地域での活動の  
きっかけが見つけられない。」  
や「私も、まだまだ役に立ち  
たい。」など地域での活動や  
ボランティア活動に興味を持  
ち参加したいと思っておられ  
るにも関わらずきっかけが見  
つけられないという声がよく  
聞かれます。地域の福祉力を  
高めるためにも地域活動やボ  
ランティア活動に気軽に参加  
出来るような仕組みづくりが  
必要であると考えます。

**暮らしの課題に寄り添う**

近年、一人ひとりが抱える  
暮らしの課題が多様化、複雑  
化しています。また、特定の  
人だけではなく誰しもがちょ  
っとしたきっかけで暮らしの  
課題を抱えてしまいます。誰  
に相談したらいいのかわから  
ず、何処に相談したらいいの

かもわからず地域で孤立して  
しまうことのないよう、一人  
ひとりの暮らしの課題に寄り  
添い支え合っていくことが必要  
であると考えます。

**協働に向けた**

**ネットワークづくり**

地域福祉を推進するうえ  
で、本会単独で活動するの  
ではなく関係機関や団体など  
パートナーシップを結び、地  
域の課題の解決にむけて取り  
組んでいくことが重要であり  
ネットワークづくりが早期に  
必要であると考えます。

計画完成まであと少し。次回  
の策定委員会では、この基本視  
点をもとに社会福祉協議会が住  
民のみなさんやボランティア、  
福祉関係団体と協働しながらど  
のような活動を行うのかを具体  
的に検討していきます。

## 防災講座2012

12月2日(日)、上牧町保健福祉センターにて防災講座2012が開催されました。今回の防災講座は社会福祉協議会の災害対応訓練と合同で実施し、本会職員を含む42名の参加者で避難所運営ゲーム(HUG)を行いました。

HUGとは、静岡県が開発した防災ゲームで避難所(H)運営(U)ゲーム(G)の頭文字を取ったもので、英語で「抱きしめる」という意味です。災害時の避難者を優しく受け入れる避難所のイメージと重ね合わせて名付けられました。避難者の年齢や性別、国籍やそれぞれが抱える事情が書かれたカードを、避難所の体育館や教室に見立てた平面図にどれだけ適切に配置できるか、また避難所で起こり得る様々な出来事にどう対応していくかを模擬体験するゲ

ームです。

もし、自分たちが避難所の運営をしなければならぬ立場になったとき、殺到する人々や出来事にどう対応すれば良いのでしょうか。

自治会長や女性部長など役割を決めグループに別れてゲームを進めました。担当者が避難者に見立てたカードの情報を次々と読上げた後、参加者そのカードを体育館の中へ配置して行きます。避難者の中には障害を持つ子どもと避難してきた家族、妊婦さん等、体育館で生活することが困難な人々もいます。これら様々な条件を鑑みて、避難者や物資などの配置を考えていきます。参加者は、この日始めて顔を合わせた人同士が大半で、短時間に相手の考えを聞き自分の考えと照合してカードを配置して次の避難者や状況を迅速に対応する、という繰り返しです。

時間をかけて考えれば名案も浮かぶでしょうが実際の避難所では次々と訪れる避難者を迅速に誘導していかねばなりません。50分という短時間で249枚ものカードを全て処理しなければならぬために、参加された方々にはとても大変な作業だったと思います。

今回ゲームでは「紙に書かれた物言わぬ被災者」で体験しましたが、実際は、感情のある生身の人間です。そして何よりも、受け入れの対応をしている自分自身も被災者の一人です。自宅が被災しているかもしれない自分の家族のことも考えなければならなりません。日本は、世界有数の地震大国で、いつ大地震が発生しても不思議ではありません。大地震が発生した場合、多くの人が避難所での生活を強いられることになります。

ゲームを終え、それぞれの役割を演じた参加者からは、「避

難者・支援される側」で終わるのではなく、支援する側に回ることの大切さや、平常時に非常時を想定しての訓練や準備が必要などの意見が沢山出ました。日頃からの地域の「つながり」の大切さを再認識すると共に、ヘルパーなどの専門職やボランティアなど様々な視点で考え、互いの役割を理解し合える有意義な講座となりました。





# レスパイト・子育て サポーター養成講座

上牧町社会福祉協議会では、知的障害を持つ方の地域での暮らしを支えるため外出やレクリエーションなどを企画した事業や、お母さんが安心して地域で子育てするためのサロンや広場事業を開催しています。

この講座では、障害を持つ方への接し方や障害特徴なども含め、地域で暮らす一員としての関わりについて学んでいただきたいと思います。また、お母さんがゆとりを持って子育てし、子どもが心豊かに生活できるように地域で支える視点を学んでいただきたいと思います。

個性豊かな講師陣がおまちしていますので是非ご参加下さい！！

日 程	カリキュラム
①1月22日(火) 9:30~10:00 10:00~12:00	開校式・オリエンテーション 「ボランティアとは」～なぜボランティアが必要とされているのか～ 東大阪市いきいきネット相談支援センター 崎本 優子氏
②1月24日(木) 10:00~12:00	発達障害ってどんな障害? であー 森山 貴司氏
③1月29日(火) 10:00~11:00 11:00~12:00	知的障害を持つ方の地域生活を支える視点 知的障害を持つ方への接し方 ちいろば園 富田 忠一氏
④1月31日(木) 10:00~12:00	子育て支援者の現状と魅力 京都文教短期大学 竹之下 典祥氏
⑤2月6日(水) or 8日(金) 10:00~12:00 13:00~15:00	サロンほけっとに参加してみよう (AM・PM どちらかにご参加ください)
⑥2月16日(土) 12:00~15:30	レスパイトに参加してみよう
⑦2月19日(火) 9:00~11:00 11:00~12:00	救急救命方法～もしもの時の対処法～ 閉校式・事業説明 日本赤十字社奈良県支部 上牧町社会福祉協議会

- 場所：上牧町保健福祉センター（2000年会館）
- 受講料：1000円（初回参加時にご持参ください）
- 申込み方法：平成25年1月4日（金）～1月18日（金）までに電話もしくは窓口でお申し込みください。先着30名

※レスパイト希望の方は①②③⑥⑦・子育て希望の方は①②④⑤⑦に参加いただけます。

- 問い合わせ・お申し込み：社会福祉法人 上牧町社会福祉協議会（担当：藤岡・吉川）  
北葛城郡上牧町上牧 3245-1（2000年会館内）

TEL0745-76-6098 FAX0745-79-0895

# 小地域ネットワーク・ボランティアコーナー

**ニュース** 下牧に「しもまきネット」が立ち上がり  
小地域ネットワークが9地区に広がりました。

貴方の住む地域で住民の繋がりが薄くなってきていると感じたり、助けあいの必要性を感じたりすることはありませんか？

小地域ネットワークでは安心して暮らせる住んでいる地域創りを目指しています。

社会福祉協議会では地域住民が自らの手で地域を変えていくお手伝いをしています。

小地域ネットワークについてもう少し詳しく知りたいと思われた方は社会福祉協議会にお問い合わせください。

下牧で活動される「しもまきネット」のメンバーの方にお話を伺いました。

サロンやイベントなど地域の人達と交流できる場を通して、顔のわかる関係づくりを目指し活動を始めました。気軽に一度覗いてみてください。



**社協からのお知らせ**

上牧町社協では、概ね団塊の世代の方々を対象とした講座やイベントを考えています。「特技を活かしたい」「こんなことをして欲しい」「こんなことを知りたい」等の希望があれば是非教えて下さい。

第1弾は2013年年3月を予定しており、詳細は来月の広報でお知らせいたします。今後、キムチ作り講座やおもちゃ病院講座等を考えています。

小地域ネットワークやボランティア活動の様子は社協のホームページで見いただけます。  
<http://kamishakyo.web.fc2.com>



「じぶんの町をよくするしくみ」をスローガンに10月1日から運動してきた平成24年度の共同募金は、皆様からのたくさんの善意を頂いた結果、12月17日現在で1,586,503円の募金が集まりました。

皆様からお寄せいただいた貴重な募金は、奈良県共同募金会を通じて町内の地域福祉活動への助成や県内で活動する社会福祉施設等への助成に活用されます。

募金活動にご支援並びにご協力いただきました皆様方及び関係各位に厚くお礼申し上げます。

今後とも共同募金運動へのご協力、ご理解を賜ります様お願い申し上げます

区分 (団体名)	金額
戸別募金	1, 173, 276
街頭募金 (バザー含む)	131, 934
職域募金	32, 259
学校募金	77, 492
募金箱	22, 183
奈良友誼会病院	100, 000
上牧町商工会	20, 000
上牧町自治連合会	29, 359

(12月17日現在 敬称略・順不同)

**募金箱設置にご協力いただいた方々**

レインボー西大和・近商ストア・スーパー万代・スーパーおくやま・まきのは郵便局・片岡台郵便局・上牧町簡易郵便局・りそな銀行(西やまと支店)・南都銀行(上牧支店)・奈良友好会病院・西大和リハビリテーション病院・フレンズまきば味一・上牧町役場 (敬称略・順不同)

**会費及び寄付金の報告**

平成24年9月16日～年12月15日

上牧町社会福祉協議会では、地域福祉推進のためのご寄附及び会費のご協力をお願いしています。皆様からいただきました寄付金や会費は地域福祉事業に活用させていただきます。なお、いただきましたご寄附については所得税法上の控除の対象になります。ご協力ありがとうございました。

氏名 (団体名)	種別	金額
友愛会 様	一元募金	2, 113円
明朗会 様	一元募金	1, 710円
天理教 様	寄付	50, 480円
郁慈会 様	物品	—

(順不同)

※上記の他にも11月3日の共同募金バザーへの物品提供を多数の住民の方々からいただきました。この場をお借りして御礼申し上げます。

カフェぷらっと  
**新メニュー『ビーフシチュー』**

寒い季節にぴったりの熱々ビーフシチューが1月からメニューに加わります。デミグラス仕立ての濃厚なシチューにパンとセットで400円!!是非お試しくださいね。

各種会合・パーティのお食事の企画、ご提案  
 パラエティ豊かな、お弁当のご用命も承っております。

詳しくはホームページをご覧ください。  
<http://www.hana1.co.jp>

※空き容器の回収もさせていただきます。パンフレットをご希望の方は、下記までご連絡下さい。

いつでも、どこでも  
**はないちばん** ☎0120-871-309  
 株式会社 味の和路 奈良県大和郡山市馬司町696番地

四季折々の心を味に託してお届けします。

平成24年度訪問介護員養成研修（2級課程）の修了式を11月21日（水）に開催いたしました。約4ヶ月間の研修期間を経て、受講生25名全員が修了式を迎えられました。

高齢者、障害者（児）に関わる福祉の基本理念をふまえ、介護の具体的な知識と技術を身につけられた皆さんが、今後福祉の現場でたくさん活躍されることと思います。

受講された方の一部はすでに社会福祉協議会のヘルパーとして登録され、介護保険や自立支援の活動に従事されています。

来年度の開講については未定ですが、住民のみなさまから多数ご要望をいただいた場合は開講する予定です。受講をお考えの方は社会福祉協議会までご連絡下さい。

**25名が訪問介護員の資格を取得**



総合建設業 土木工事・電気工事一式  
 給排水指定工事店

**ベターメント**

奈良県知事許可（般-20）第15596号  
 奈良県北葛城郡上牧町上牧4116-6  
 TEL 0745-71-8181 FAX 0745-71-8188  
 E-mail yamafuku@giga.eonet.ne.jp

万一の災害や予期せぬ自動車事故  
 ゆとりあるセーフティライフのために

**笑顔になる  
 保険選び**

有限会社 **エナミ総合保険**  
 ☎0745-73-8189

■保険代理店  
 東京海上日動火災保険株式会社  
 東京海上日動あんしん生命保険株式会社

上牧町片岡台1-6-116 セントラルビルズ西大和1階 **エナミ保険** 検索